



ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 122

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問)「貸本屋」について詳しく知りたい。

答)「貸本屋」をキーワードとして **ことば** で検索してみます。

図書 → **ことば** → **貸本屋** ⇒ 20件



『なつかしの昭和30年代図鑑』(210.76/O57)開架一般

『長崎昭和レトロ写真館』(219.3/Sa29)閉架一般

『昭和子ども新聞 昭和21年～昭和37年編』(384.5/Sh97/3)開架一般

『貸本屋のぼくはマンガに夢中だった』(726/H36)開架一般

『少年漫画大戦争』(726/H85)開架一般

『「漫画少年」と赤本マンガ』(726/Sh49)開架一般

※「貸本屋」

低価格で漫画や週刊誌が読めるシステム。「1冊の値段で10冊読める」というのが貸本屋のウリで昭和30年代には貸本屋隆盛の時代を迎えました。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

『週報』より…⑧
— 国民健康保険制度 —



このシリーズでは、昭和 11 年 10 月に政府が官報の附録として発行した『週報』より、生活に関する記事を紹介していきます。

第 8 号 (昭和 11 年 12 月 2 日 発行)
～国民健康保険制度の要旨～社会局～より

当時、国民の健康状態は、良好といえる状態ではなく、死亡率、平均年齢等を諸外国と比較すると、著しく劣っていました。徴兵検査の結果を見ても身長体重ともに類年増加の傾向にはなく、自然に恵まれ本来健康であるべき農山漁村郡部における死亡率は、市部よりも高く、健康状態も良好ではありませんでした。

<死亡率>

日 本:	1000人につき 17.8人
フランス:	15.8人
イタリア:	13.5人
イギリス:	12.3人
ド イ ツ:	11.2人

<日本の平均寿命>

男:44.82歳
女:46.5歳

(ちなみに現在の日本の平均寿命は、男:79.29歳、女:86.05歳)

原因は、医療機関の普及が不完全であること、医療費の支払いが負担となり、必要な医療を受けることが出来ない者が多かったことにあり、農村部では顕著でした。この問題を解決するために様々な方策が練られました。貯蓄による自力の救済、慈善事業その他の救済施設に依る無料診療事業、医療利用組合、実費診療所等による軽費診療事業等でしたが、いずれも医療費負担問題を解決することはできず、最後に残された唯一の手段が共同の力と平素の用意、いわゆる保険組織に依るものでした。こうして国民健康保険制度は誕生し、昭和13年に施行されました。

—図書室から—

図書室では新たなメンバーを加えて 新年度がスタートしました。どうぞよろしくお願ひします。
当室で所蔵している(財)史料調査会からの寄託資料の目録(和書のみ)が完成しました。開架に配架されていますので、ご興味がおありの方、ぜひお手にとってご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 122

2010年4月20日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1